

・全世界: 新型コロナウイルス流行状況

3 月になり新型コロナウイルスの感染者数は世界的に減少傾向にあります。東アジアや東南アジアでは増加しています (WHO Corona virus disease 2022-3-23)。とくに韓国、香港、ベトナムなどで増加が顕著です。また、西ヨーロッパでもドイツ、英国、フランスなどで流行の再燃がみられています。いずれもオミクロン株の流行によるもので、重症者や死亡者の数は少なくなっています。なお、オミクロン株の中でも感染力の強い BA.2 が世界各地で増えていますが、重症度やワクチンの効果は今までの BA.1 と大きな違いがないようです。

日本では 2 月初旬をピークに感染者数が減少しており、オミクロン株発生にともない強化されていた水際対策も 3 月から緩和されました。入国前の検査、入国時の検査、入国後の健康監視という流れは今までと同じですが、健康監視期間が入国後の検査で陰性なら短くなります。詳細は厚生労働省検疫所のホームページをご参照ください。[水際対策に係る新たな措置について | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](#)

・アジア: 中国での鳥インフルエンザ患者発生

中国で H5N6 型鳥インフルエンザの患者発生が続いています。この 1 か月は中国南部 (福建省、広西省、四川省、江蘇省、江西省) で 7 人の患者が発生しており、いずれも重症です (香港衛生局 CHP 2022-2-28, 3-8, 15)。今年の累計患者数は 10 人で、H5N6 型の患者が初めて確認された 2014 年以來では 74 人になります。なお、現在までの患者は家禽からの感染で、ヒトからヒトへの感染は起きていないようです。

・アジア: 東南アジアでの Dengue 熱流行状況

今年の東南アジア各国での Dengue 熱患者数は例年並みか少なめになっています。3 月上旬までにマレーシアでは 6000 人、フィリピンとベトナムで 5000 人、シンガポールで 1000 人の患者が確認されました (WHO 西太平洋 2022-3-10)。一方、東チモールでは今年になり 3000 人以上の Dengue

グ熱患者が発生し、例年よりも大幅に増加しています (Outbreak News Today 2022-3-12)。

#### ・大洋州: オーストラリアで日本脳炎流行が発生

今年に入りオーストラリア南東部を中心に日本脳炎の患者が発生しています (英国 NaTHNaC 2022-3-16)。3 月中旬までに 18 人の患者が確認されており、高齢患者の死亡も報告されています。地域としてはニューサウスウェールズ州やビクトリア州で発生が多く見られます。オーストラリア大陸では日本脳炎の流行が今まで報告されておらず、今回が最初の流行になります。

#### ・中東: イスラエルでポリオ患者発生

イスラエルのエルサレムで 3 月上旬にポリオ患者が 1 名確認されました (ヨーロッパ CDC 2022-3-11)。患者は 3 歳の女児で下肢の麻痺を起こしていました。また、この患者の周辺で 1 名の無症状感染者が確認されています。検出されたポリオウイルスはワクチン株由来の 3 型で、イスラエルでは 30 年ぶりのポリオ患者の発生になります。

#### ・ヨーロッパ: ウクライナ難民の感染症リスク

ロシアによるウクライナ侵攻により、ポーランドなど周辺諸国で難民が増加しています。難民は体力を消耗しているとともに、過密な状態で生活しているため、収容施設などでは新型コロナやインフルエンザなど飛沫感染症の流行が起りやすくなります。また、ヨーロッパ CDC は、ウクライナで元々流行している麻疹、ポリオ、結核、HIV感染症などが周辺諸国に拡大することを懸念しています (ヨーロッパ CDC 2022-3-8)。今のところ難民の間で大きな流行は起きていませんが、難民にワクチン接種や治療などを提供するとともに、周辺諸国では感染拡大の監視を強化する必要があります。

#### ・アフリカ: ケニアで黄熱が流行

ケニア・ナイロビの北部にある Isiolo 郡で、1 月から黄熱患者が 15 人確認されました (WHO アフリカ 2022-3-15)。このうち 4 人が死亡しています。ケニア国内では 1995 年以來の流行で、全土に流行警報が発令されました。ケニアに滞在する際には黄熱ワクチンの接種を強く推奨します。